

# 2022年度新入生向け 授業形態と履修計画について

情報科学部 教務担当委員長 西口 敏司

## 2022年度の授業形態(1)

- 基本的に**対面形式**で実施します
  - 教室では、密にならないように、試験形式で着席(座席指定ではないが、間隔をあける)してください
  - ごく一部の授業は、**オンラインで実施**されたり、**オンラインで実施する回**があることがあります
- **状況によっては、オンライン形式に移行して授業実施**します
  - 新型コロナ感染拡大状況によって、国あるいは大阪府からオンライン授業実施の要請があり、かつ、大学としての方針が示された場合
  - 皆さんやその家族に、新型コロナ感染や濃厚接触者認定者が発生した場合など
- **新型コロナに感染したり濃厚接触者に認定された場合**
  - 大学のホームページから登録した上で、学部事務室に連絡してください
  - 学部長判断により、関連する授業が一定期間オンラインで実施されることがあります

## 2022年度の授業形態(2)

- 各授業に関する情報は、行事日程表、時間割、各授業のホームページなどで確認すること
- Google Driveの共有アイテムは補助的に使用します
  - [情報科学部授業資料 2022年度前期](#)



- 「最初に読んでください(情報科学部教務担当)\_20220401.pdf」のようなファイルが準備されています。その情報を確認しましょう
- 各授業の担当教員には、**授業形式が変更になった場合などに「最初に読んでください」ファイルの更新や、各種情報をアップロードするようお願い**しています

## 2022年度の授業形態(3)

- 各授業の主な受講形態、および、各回の実施形態について、授業開始時の情報は以下のGoogleスプレッドシートに記載しています
  - [2022年度 情報科学部 前期授業形態](#)
  - 主な受講形態
    - **対面受講**:学生が主に対面で受講することを想定した授業
    - **オンライン受講**:学生が主に対面以外(オンライン等)で受講することを想定した授業
  - 各回の実施形態
    - **対面**:教員が対面(教室)で実施
    - **オン**:教員が教室以外(オンライン等)で実施
    - **休講**:事情により休講(別途、補講があります)
  - 曜日, 学科, 学年等でフィルタをかけることができます
  - 状況によって更新される可能性がありますから、授業担当者からの連絡に加え、上記スプレッドシートも確認してください



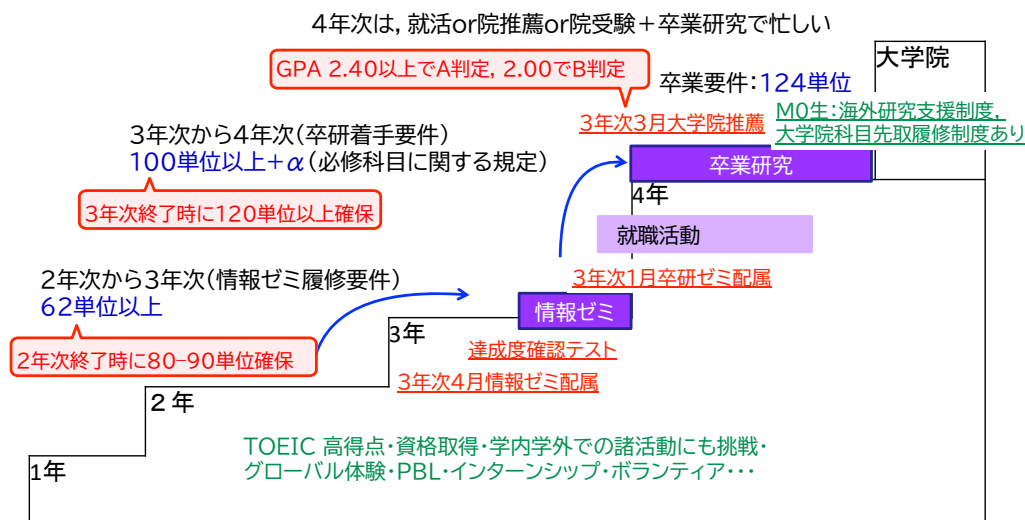
## 1年次の位置付けと履修計画について

- 1年次では基本的な科目が多く配当されている
  - 2年次以降の専門科目の基礎知識となるため、油断なく取り組むこと
- 卒業に必要な単位は124単位
  - ただし、原則として3年次終了までに取得し、4年次は就職活動と卒業研究に充てること
  - つまり、年間40単位以上の取得が必要である
- 年間履修申請単位数の上限までフルに履修登録すること
  - 基礎ゼミはキャップ対象外で45単位まで申請可(1年生)
- 取得単位数が大きく不足している場合は三者面談対象
  - 前期終了時(10月), 後期終了時(3月)
  - ただし、対象外としても、40単位未満の学生の多くが留年等している所以要注意
  - 留年生の多くは、試験直前対策のみで失敗している

## 前期の履修申請期間について

- 登録期間
  - 2022年4月9日(土)~4月12日(火) ※必ず1年間分を履修登録すること
- 履修疑義受付
  - 2022年4月22日(金)~4月25日(月)
- 履修辞退受付
  - 前期:2022年5月13日(金)~5月16日(月)
  - 前期前半:2022年6月18日(土)~6月20日(月)
- 事前申請が必要な科目(人文社会科学系・総合理学系)の授業科目履修について
  - 【2年次生以上】履修ガイダンス後~2022年3月29日(火)11:00まで
  - 【1年次生】2022年4月5日(火)~4月6日(水)11:00まで
  - シラバスp.31~p.32を確認

## 将来計画をたてて充実した学生生活を



## おわりに

- 4年での卒業を目指し、計画的に学習を進めましょう！
  - 学習や履修に関してわからないことがあったら、教員や事務室に相談しましょう
- 4年後にどうありたいかを意識しましょう
  - 学部卒で就職する場合は、3年後(3年次後半)に就職活動が始まっています
  - 既に3年生の中には内々定をもらっている人もいます
  - 学部卒で就職するか、大学院に進んでより高度な知識・技術を身につけてから就職活動に臨むのか、早くから意識しておきましょう
- 時間のある学生にしかできないことをプラス1
  - TOEIC 高得点・資格取得・学内外での諸活動にも挑戦・
  - グローバル体験・PBL・インターンシップ・ボランティア...